

## 山形県合同水難救助訓練



# 開催!!

9月16日(土)、5年ぶりに山形県合同水難救助訓練が行われ、県下11救難所を始め酒田海上保安部、行政当局等関係機関が一堂に由良漁港へ会しました。

この訓練は、海難事故に備えるため救助技術の向上や、各関係機関との連携強化を目的として、山形県水難救済会の主催で行われています。



2連覇達成の西遊佐救難所の皆さん

各救助員は救命策発射器操法や救命救急法等で日頃の訓練の成果を競い合うとともに、総合訓練では各関係機関との連携を改めて確認しました。参加された皆様、大変お疲れ様でした。

**結果 第1位 西遊佐救難所 第2位 袖浦救難所 第3位 酒田救難所**

# 2023年漁業センサスに ご協力をお願いします



漁業センサス



日本の漁業の  
明日を拓く調査

調査へのご協力  
をお願いします

水産業を営む  
すべての世帯や法人を対象に  
5年ごとに行う全国一斉調査です。

2023年  
漁業センサス

海面漁業調査&  
内水面漁業調査 2023年11月1日

流通加工調査 2024年1月1日

詳しくは農林水産省  
「漁業センサス」ホームページへ

漁業センサス 検索

政府統計 農林水産省

農林水産省は、令和5年11月1日現在（流通加工調査は令和6年1月1日現在）で「2023年漁業センサス」を実施します。

「漁業センサス」は、我が国漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業などの漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握することを目的に、統計法に基づいて5年ごとに行う大規模な調査です。

10月上旬から調査員が漁業関係者の方々に訪問しますので、調査票に漁業の操業状況などの記入をお願いします。

なお、スマートフォン等を利用したオンラインでの回答も可能です。

回答内容は、統計を作成するためだけに使われます。

統計調査員や調査関係者が、調査内容を他に漏らしたり、課税等その他の目的に使用することは法律で厳しく禁じられています。

**「漁業センサス」は、漁業の現状を知り将来を考えるための大切な調査です。  
ご協力をお願いします。**

問い合わせ先 山形県みらい企画創造部統計企画課 TEL.023-630-2184



由良の様子

## 浜坂の漁業者がクロマグロはえ縄漁の視察に来ました

9月5日(火)、兵庫県にある浜坂漁協の漁業者15名と職員1名が、当県のクロマグロはえ縄漁の漁具や、漁船等の視察に来ました。

近年、兵庫県の日本海側においてクロマグロの漁獲が増えてきているものの、主たる漁獲は定置網漁業によるものでした。

そこで浜坂漁協はクロマグロはえ縄漁業のさらなる習熟のため、漁期の始まりから1ヶ月足らずで大型魚の漁獲枠を消化する当漁協に先進地視察を依頼し、鶴岡地区でクロマグロはえ縄漁業を営む若手漁業者5名に対応して頂きました。

はじめに、由良漁港において漁船及び船体設備を見た後、由良コミュニティセンターに場所を移して、操業方法や漁具等に対する質疑応答や意見交換を行いました。

視察に来られた方の中には若手漁業者もおり、当県の操業方法や漁具等に対し熱心に質問する姿が見受けられました。



## 底曳網漁解禁しました

9月1日(金)、底曳網漁が解禁となりました。今年の異常な猛暑を受け、平年よりも海水温が高く初日の漁獲量にも影響が出ております。しかし、10月には昨年好調だったズワイガニ漁も始まります。今後の漁に期待しましょう。

当県において近年クロマグロ漁業は夏場の主力漁業になりつつあり、魚体の大型化もあって、今後も期待される漁業ではありますが、厳しい漁獲制限がある魚種でもあります。

また、一方でクロマグロはいか釣漁業への妨害や他魚種への影響も大きいということもあり、漁獲制限の緩和を要望する声もあがっております。

今回の視察を機に兵庫県の浜坂漁協はもちろんのこと、他県とも協力して、操業方法の効率化、魚価向上を目指すとともに、県や国に対して漁獲枠の増大や漁獲制限の緩和等の要望活動など連携して参りたいと考えております。

「もったいない」を「おいしい」に。～未利用魚を全国へ～

## 低利用魚先端ビジネスモデルセミナー開催

鶴岡食文化創造都市推進協議会では、漁業を持続させるためには低利用魚の活用をより一層進めることが必要と考え、5月に、漁業者・仲買人・料理人等に声をかけて「ネクストジェネレーションフィッシュ研究会 (NGFC)」を立ち上げ、低利用魚を知る活動から始めました。

そして今回は、低利用魚の商売の成功事例を学ぶため、8月28日(月)に鶴岡市中央公民館で、低利用魚のサブスクを軸としたブランド「フィッシュル」を立ち上げて全国に販売している株式会社ベンナーズ 代表取締役 井口剛志氏を講師に招いて講演会を開催しました。

講演会にはNGFC研究員、一般聴講も含め約30人が参加。井口社長が「魚嫌いは魚調理嫌いで、魚の需要は減っていない。未利用魚はまだ食べられていないレア魚で、加工して付加価値を上げると活用できる。」と講演。質疑応答では、未利用魚の確保方法、魚の骨抜き、苦勞した点、商品の品質保持や安全対策などの質問が多数寄せられ、低利用魚への興味関心の高まりが感じられました。

NGFCでは、9月に調理実習を行い、その後は低利用魚加工品の開発を進め、冬に試食会を計画しています。研究員を随時募集していますので興味のある方は鶴岡市役所へお問合せください。

鶴岡市農林水産部農山漁村振興課 専門員 森居光司



熱気に包まれた講演会会場



味付けの種類の豊富さと調理の手軽さから月間売上4,500万円を達成した「フィッシュル」の外観と調理事例

ベンナーズの  
詳細はこちらで  
チェック



### 『東北事業本部「JF共済」実践報告会』開催

9月6日(水)、『2023年度 東北事業本部「JF共済」実践報告会』が宮城県仙台市の仙台サンプラザを会場に開催されました。

本報告会は今年度よりスタートした「浜の笑顔を共済とともに～JF共済新3か年計画～」における東北6県のJF共済普及拡大を目的として開催。7月末までの各県「チョコー（生命共済）新規実績第1位」「契約内容確認活動件数第1位」「共水連支店推薦」の3項目で選出された組合（県一JFは支所）共済担当者19名より日頃の普及推進活動の現況や推進手法、実績伸長に結び付いた事例等について報告いただきました。

山形県漁協からは念珠関総括支所鈴木尚之さん、本所信用共済課佐藤智穂さん、さかた総合市場池田利恵子さんが出席。相互の情報共有・意見交換が活発に行われるなど有意義な時間となりました。



会場の様子



集合写真



実践報告をする鈴木尚之さん、佐藤智穂さん、池田利恵子さん(左から順に)

JF共済では組合員とその家族・地域住民の皆さま一人ひとりに寄り添った保障提供に万全を期すため、引き続き「浜のあんしんサポート運動」を積極展開してまいりますのでご協力いただきますようお願い致します。

訪問活動や窓口でお声がけさせていただく際には共済に限らず、皆さまからの様々なお声をお聴かせいただければと思いますので宜しく願いいたします。

## 人事異動のお知らせ

- ◆退職(令和5年8月18日付) 齋藤 大将〔由良総括支所〕(自己都合退職)
- ◆新規採用(令和5年9月11日付) 池田 竜朗〔由良総括支所〕

## 理事会情報

- 令和5年度 第4回 理事会議案  
開催日…令和5年7月11日(火)  
場所…本所 第一会議室
- 1 令和5年6月末現在における収支状況について
- 2 令和5年度における理事の報酬(案)について
- 3 行政庁に提出する業務報告書及び事業計画書について
- 4 2023年度全漁連賦課金等納入について
- 5 令和5年度指導事業賦課金徴収方法及び時期(案)について
- 6 貸付金の審議について
- 7 理事の利益相反行為に関する取引について
- 8 2023年度漁協運動功労者表彰候補者の推薦について
- 9 JF浜のあんしんサポート運動計画について
- 10 令和4年度フェイススクロージヤリ誌の発行について
- 11 役員退任慰労金について
- 12 酒田市長選挙候補者の推薦について
- 13 令和5年度栽培漁業地域展開促進事業の実施計画の変更について
- 1 令和5年6月末現在における貸付金の状況について
- 2 令和5年6月末現在における資金運用状況について
- 3 貸付金利率の改定について
- 4 令和5年度第1四半期の「庄内海丸」の収支について
- 5 令和5年度第1四半期における販売促進活動について
- 6 コンプライアンス推進委員会の開催について
- 1 令和5年度 第5回 理事会議案  
開催日…令和5年9月12日(火)  
場所…本所 第一会議室
- 1 令和5年8月末現在における収支状況について
- 2 役員賠償責任保険の更新について
- 3 共同漁業権漁場における小型定置網漁業及び刺し網漁業の制限に関する公示について
- 4 令和5年度さけ孵化事業に係る協力金の徴収について
- 5 共同漁業権行使料の徴収方法及び時期について
- 6 令和5年度水産功績者候補の推薦依頼について
- 7 庄内海丸2号店に係る厨房機器の売買契約の締結について
- 8 「当組合における取引のリスク評価書」及び「リスク統括表」の年次改定について(案)
- 1 貸付金利率の改定について
- 2 令和5年度「みな貯金推進運動キャンペーン」期間中の定期貯金の上乗せ金利について
- 3 個人データ漏洩事案の発生及び山形県への報告について
- 4 組合員の加入・脱退・減資について
- 5 人事異動について(新規採用)その他
- 7 債権管理委員会の開催について
- 8 組合員脱退に伴う出資金の払戻について
- 9 組合員の加入・脱退・減資について
- 10 その他

# 酒保の海だより

酒田海上保安部から皆様のお役に立つ情報第九弾！！  
 前回のAISに引き続き、現在さまざまな緊急対応機器が出ていますので簡単にご紹介します

## 落水検知アプリ&落水検知ユニット

手持ちのスマートフォンにアプリ“JM-Safety”(ジェーエムセーフティ)をダウンロードしておき、別売りの“落水検知ユニット(定価税込み4,950円)”を身につけておけば落水時に検知してあらかじめ設定しておいた通報先(相手もアプリを入れている必要あり)に自動的に位置情報も含めた通報がいくというもの。詳しくはメーカーHP「JM-Safety」を検索してください。



アプリ画面(左側)と落水検知ユニット(右側)  
 JM-Safetyホームページより)



このアプリと装置は相次ぐ衝突・転覆事故の対策として開発されたものですが、酒田では携帯使用可能エリアの問題があります。海上使用可能エリアが拡大されることを願っています。

海の事件・事故は電話118番
酒田海上保安部

## 9月は 船員労働安全衛生月間です

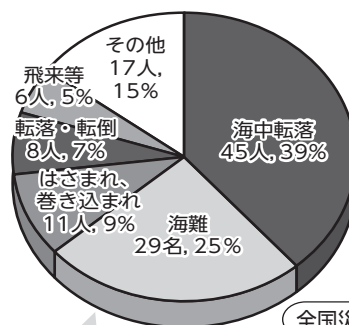
船員労働安全衛生月間は、船舶所有者及び船員の自主的な安全衛生活動の促進により、船内における安全で快適な作業環境と居住環境を実現し、船員の労働災害を防止するため、国土交通省、水産庁が主唱し、船員災害防止協会の協賛のもと、毎年、全国的に実施しているもので、今年で67回目となります。

### 安全な 航海祈ると 家族の便り 無事故に備える 守り札

#### 今年度の重点事項

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 作業時を中心とした死傷災害防止対策</li> <li>② 海中転落・海難による死亡災害防止対策</li> <li>③ 漁船における死傷災害対策</li> <li>④ 船舶の設備等ハード面での安全対策の推進</li> <li>⑤ 船員の健康確保対策</li> <li>⑥ 新型コロナウイルス感染症等の感染症予防対策</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>⑦ その他の健康管理上の取組</li> <li>⑧ ハラスメントの防止とメンタルヘルスの確保</li> <li>⑨ ITを活用した健康管理等の推進</li> <li>⑩ 年齢構成を踏まえた死傷災害及び疾病対策</li> <li>⑪ その他安全衛生対策</li> </ul> |
|--|---|

皆さんの船舶でも、船内の安全衛生設備の点検を行うとともに、乗組員全員で安全衛生について話し合うなど災害、疾病の防止に積極的に取り組みましょう。



船員死亡発生状況 (H29-R3年度)

- 海中転落
- 海難
- 挟まれ、巻き込まれ
- 転落・転倒
- 飛来
- その他

(全国災害疾病発生状況報告より)

5年間で死亡者総数116名。なかでも海中転落による死亡者数が45名39%にもおよびます。  
 漁労作業中は「救命胴衣の着用」、「荒天時の操業は控える」、「暴露甲板上での単独作業を行わない」などの安全対策を講じましょう。

**東北運輸局山形運輸支局 (TEL 0234-22-0084)**

今年も貯めよう

# 貯金キャンペーン

新規ご契約で  
1年定期 **0.005%** (0.003%  
上乗せ)

新規ご契約で  
2~3年定期 **0.008%** (0.006%  
上乗せ)

令和5年10月1日~11月30日まで

本キャンペーンは個人のお客様が対象となります。法人・団体のお客様は対象となりません。

新規に定期貯金をご契約された方にはプレゼント進呈!

## JFやまがた リフォームローン キャンペーン

令和5年8月1日~令和6年3月31日

変動金利 **年1.9%~2.3%** (保証料込)

固定金利 **年2.4%~2.6%** (保証料込)

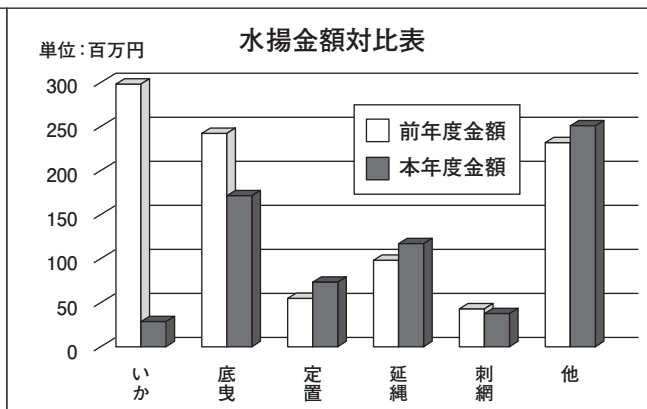
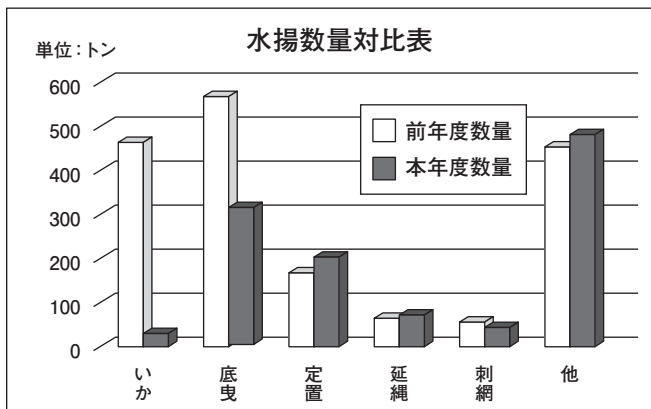
**JFマリンバンク** お問い合わせ先 本所 信用共済課 ☎0234-24-5613  
 由良総括支所 ☎0235-73-3011 念珠関総括支所 ☎0235-44-2100

### 前年度水揚金額対比表

令和5年8月31日現在

(単位：kg, 千円)

	8月数量	本年度数量	前年度数量	数量増減	8月金額	本年度金額	前年度金額	金額増減
1 底曳網漁業	134	312,815	566,448	▲253,633	78	172,625	243,208	▲70,583
2 刺網漁業	5,048	40,692	55,370	▲14,678	7,390	37,797	43,155	▲5,358
3 いか一本釣漁業	10,076	26,531	371,405	▲344,874	9,232	29,123	211,384	▲182,261
4 船凍いか釣漁業	0	0	90,400	▲90,400	0	0	88,314	▲88,314
5 はえなわ漁業	9,416	70,489	64,405	6,084	20,547	117,671	98,653	19,018
6 ごち網漁業	26,107	65,361	68,075	▲2,714	21,358	47,330	42,156	5,174
7 定置網漁業	804	200,731	167,050	33,681	405	73,820	54,407	19,413
8 採貝藻漁業	21,863	62,938	44,190	18,748	14,528	56,594	46,698	9,896
9 その他の漁業	82,206	344,347	330,010	14,337	39,102	132,999	124,449	8,550
10 張網漁業	0	5,101	7,525	▲2,424	0	2,920	3,923	▲1,003
11 遊漁、直売、県外	0	0	0	0	5,107	12,078	14,943	▲2,865
合計	155,654	1,129,005	1,764,878	▲635,873	117,747	682,957	971,290	▲288,333



# 水揚情報

令和5年8月31日現在

(単位：千円)

区分	支所別	水揚合計	水揚地内訳							
			吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
7月末迄水揚累計		558,239	32,802	21,110	122,948	53,951	91,329	67,308	19,041	149,750
月間水揚	県内船水揚	104,898	9,248	5,038	27,182	13,576	15,154	9,156	3,456	22,088
	県外船水揚	7,739	0	0	7,739	0	0	0	0	0
	合計	<b>112,637</b>	<b>9,248</b>	<b>5,038</b>	<b>34,921</b>	<b>13,576</b>	<b>15,154</b>	<b>9,156</b>	<b>3,456</b>	<b>22,088</b>
前年同月水揚		203,058	7,086	5,462	140,367	11,663	15,964	5,322	1,625	15,569
本年度水揚	県内船水揚	648,616	42,050	26,148	139,256	67,527	106,194	76,464	22,497	168,480
	県外船水揚	22,261	0	0	18,614	0	289	0	0	3,358
	合計	<b>670,877</b>	<b>42,050</b>	<b>26,148</b>	<b>157,870</b>	<b>67,527</b>	<b>106,483</b>	<b>76,464</b>	<b>22,497</b>	<b>171,838</b>
前年度水揚累計		956,354	38,685	33,807	364,670	63,706	108,195	65,208	20,656	261,427
増減		-285,477	3,365	-7,659	-206,800	3,821	-1,712	11,256	1,841	-89,589
本年度水揚計画		2,560,000	105,000	79,000	1,066,000	145,000	328,000	200,000	34,000	603,000
達成率		26.2%	40.0%	33.0%	14.8%	46.5%	32.4%	38.2%	66.1%	28.4%

## 今あがっている魚

### - 8月のベストテン -

前年対比 増↗ 減↘ 変らず→

水揚金額(千円)			魚獲量(kg)
1	かき貝	23,332 ↗	
2	たい	20,994 ↗	2 たい 25,661 ↗
3	するめいか	9,192 ↘	3 かき貝 24,899 ↗
4	さざえ	8,268 ↗	4 さざえ 14,070 ↗
5	べにずわい	6,699 ↗	5 するめいか 10,062 ↘
6	あまだい	6,277 ↗	6 その他のばい類 8,473 ↗
7	その他のばい類	3,953 ↗	7 あまだい 2,958 ↗
8	つばい	1,933 ↘	8 あじ 1,624 ↘
9	あじ	1,400 ↘	9 つばい 1,445 ↘
10	めばる類	1,381 ↘	10 めばる類 999 ↘



月間MVP



月間MVP



●秋分を迎える9月とはいえ、まだ夏を思わせる暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

●山形の夏も連日のように猛暑日が続きました。毎日、栄養ドリンクを飲んで頑張りました。

●私事ですが初めてコロナウイルスに感染し、咳と味覚障害がまだ治りません。もうこんな辛い思いしたくない!! と思いつつ、調べたところ、ビタミンDには、免疫を調整する働きがあり、呼吸器系の感染症に効果があるそうです。さらに掘り下げてビタミンDを多く含む食品を調べてみると、きのこ類、卵、肉類の他、我らが「魚類」に多く含まれているとの事でした。改めて魚の偉大さを再認識いたしました。

●うん、そうだ魚を食べよう!!  
●とは言え、次第に冬へと月日は近づいていきます。皆様、暖まる準備は出来ていますか!

●当組合では、9月より灯油キャンペーンを実施しています。様々な物価の上昇が続いていますが、一足先に皆様に安心をお届けしたい。心温まる、お財布温まる。

●すいさん山形は、組合員の皆さまへ、よりHOTな情報をお届けいたします。いつも皆様に寄り添う組合、SOHOT!!!

販売企画課(兼)購買課 阿部 文枝



## 8月4日 「食の都庄内」サマースクールが開催されました!

山形県主催の『食の都庄内』サマースクールは、「庄内浜の魚と洋食文化」をテーマに、庄内浜で水揚げされる魚や庄内に根付く洋食文化について学ぶイベントです。今回はサマースクールへの応募が殺到したことから厳選なる抽選が行われ選ばれた、小学5、6年生の20名が参加し、施設見学や料理体験が行われました。

当日は、日本でトップクラスの水揚げ量を誇る船凍いかつり船「第86若潮丸」が入港しており、大きな船体を見ていただきました。この漁船は不定期に入港するため、酒田市主催の船凍いかつり船出航式を逃すとなかなか見ることができない貴重な機会でした。

漁船見学の後は、立体冷蔵庫に移動しました。そして「ひらけーごま!」の掛け声と共に、立体冷蔵庫の中に入り、-25℃の冷たい世界を体験してもらいました。

その後、皆さんは庄内浜の魚を使用した本格的なフレンチ料理を味わったそうです。この夏の貴重な体験を生かして、おうちでも美味しい庄内のお魚を楽しんでいただきたいですね。



## 8月10日 「庄内こども探検隊」の皆さんが見学に来ました!



山形新聞主催の「庄内こども探検隊」が今年も開催されました。小学校4年生から6年生までの10名の子供たちと保護者の皆さんが、酒田港を訪れ、様々な施設を探検しました。当組合にもお立ち寄りいただき、特に漁業者の減少や漁獲量の減少といった急務の課題について、若い皆さんに知識を深めていただきたいと考え、西村専務が山形県の漁業の現状について講話しました。



座学の後は、-25℃の世界を体験できる立体冷蔵庫をご案内しました。販売企画課の岡部課長代理をはじめ、漁協職員がお出迎えし、冷凍庫の中での作業は数分しかできないことや、冷凍庫の商品のほとんどがスルメイカであることなどを説明し、凍ったスルメイカに触れるなどの体験をしていただきました。普段は静かな立体冷蔵庫ですが、この日は子供たちの歓声が響き、笑顔があふれました。



参加者の皆さんにとって、酒田港がより身近な存在に感じていただければ幸いです。



# 漁業の無料相談所開設!

9月3日(日)、さかた海鮮市場北側特設会場にて「がぶり! まるごと酒田港」が開催され、乗船やタッチプール等の各種体験や様々なイベントの他、庄内浜の美味しい魚を使ったメニューが盛りだくさんのブースが設けられ、酒田港は大いににぎわいました。

当組合は、今急務の課題となっている漁業就業者減少に向けた対策の一つとして、「漁業の無料就職相談」のブースを設置し、来訪した皆様にお声かけをさせていただきました。

小さいお子様には「漁業にはこんなに種類があるんだよ」とパンフレットを渡し、モニターに映る磯見漁の様子に足を止めた方には、モニターを見ながら実際の様子を掘り下げて説明するなど、就職相談というよりは、むしろ庄内の漁業を知ってほしいという気持ちでお話しさせていただきました。

もともと釣りが好きで、いずれ庄内で漁業をしてみたいと、思い描いていたという内陸地方の男性もおり、こちらの方には、今後新規就業者制度を活用した漁業体験を行っていただくことになりました。

実は、水産業は世界的にみると成長産業として注目されている産業の一つです。ぜひとも次世代を担う若い皆様に庄内浜の漁業について知っていただきたいです。

## in がぶり! まるごと酒田港

